

Hiromi Kaneko

BIKE SAND

Collaboration



夢に向かって、世界を走り続けたい

自転車好きだったご主人の影響でMTBから自転車を始めた広美さん。初めて参加したレースでは坂道を登ることができず、ご主人から叱咤激励を受け、泣きながら自転車を押して歩いた。帰りのクルマの中では、予想通りの大げんか。「悔しい・・・このままでは絶対に終われない・・・」。持ち前の負けん気の強さが、すべての原動力になっていったという。雨の日も風の日もバイクに乗り続けた広美さん。集中力が優れない日は室内でローラー。10年の月日が経過し、泣きながら自転車を押していた普通の主婦は、日本を代表するロードレーサーへと変貌を遂げた。

日本代表として海外でもライドする機会も多い広美さん。遠征時における機材の選択にも自然と気を使うようになった。「ディープ・ホイールは特に気を使いますね。無理な負荷が掛かって、リムを痛めてしまえば元も子もないですから」。なにかと気を使う海外遠征だが、それでもなにもにも代えがたい魅力があるのだという。「道路事情などはもちろん日本の方が恵まれています、それでも流れる景色の美しさは日常を忘れさせてくれます。日本にはない魅力がたくさんありますね」と、話している。

世界中のいろんな道を走り、さらに実力を高め、機会があればオリンピックにもチャレンジしてみたいと広美さん。広がる夢にはまだまだ続きがある。世界を走ろう！バイクサンドとともに。



Profile Hiromi Kaneko

金子広美 / JCF強化指定選手
/ イナーメ信濃山形所属

2014年の主な戦績

- JBCF 乗鞍スカイラインヒルクライム 優勝
- JBCF 東日本ロード修善寺 優勝
- マウンテンサイクリングin乗鞍 優勝
- 全日本選手権
- 個人タイムトライアル.....4位
- ロードレース.....9位
- ジャパンカップオープンレース 2位